

事業者団体調査(愛媛県社会福祉協議会)

実施主体 質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。

1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他
「福祉の職場」職員研修 新任職員研修会	経験年数2年未満の職員	新任職員に期待される役割を理解し、必要な知識や技術を習得する。	2回	1カ所	5時間(1日)	93名	-	-	-
「福祉の職場」職員研修 中堅職員研修会	経験年数10年程度の職員	中堅職員に期待される役割を理解し、必要な知識や技術を習得する。	1回	1カ所	5時間(1日)	46名	-	-	-
「福祉の職場」職員研修 管理職員研修	管理職員	管理職員に期待される役割を理解し、必要な知識や技術を習得する。	1回	1カ所	10時間(2日)	28名	-	-	-
ストレスマネジメント研修会	人事・労務管理職員	職場におけるストレスマネジメントの知識や技術を習得する	1回	1カ所	5.5時間(1日)	70名	-	-	-
人事労務管理研修会	人事・労務管理職員	人事労務に関する知識や技術を習得する	1回	1カ所	5時間(1日)	88名	-	-	-
介護相談担当者研修会	相談援助業務担当職員	要介護高齢者を抱える家族を理解し、相談援助技術を習得する	1回	1カ所	5時間(1日)	33名	-	-	-
サービス向上研修会 個人情報と内部告発制度	福祉サービス事業従事者	個人情報と内部告発制度についての知識を習得する	1回	1カ所	3.5時間(1日)	99名	-	-	-
サービス向上研修会 コンプライアンス	福祉サービス事業従事者	法令遵守・倫理・ハラスメントについての知識を習得する	1回	1カ所	3.5時間(1日)	141名	-	-	-
サービス向上研修会 リスクマネジメント	福祉サービス事業従事者	利用者のいきがいづくりや健康の保持及び増進し、レクリエーション活動に必要な知識と技術を習得します。	1回	1カ所	3時間	178名	-	-	-
サービス向上研修会 ケアとサービスの標準化	福祉サービス事業従事者	ケアとサービスの標準化(マインド ノウハウ)についての知識を習得する	1回	1カ所	3.5時間(1日)	122名	-	-	-
サービス向上研修会 スーパービジョン(中級編)	福祉サービス事業従事者	スーパービジョン(中級編)についての知識を習得する	1回	1カ所	3.5時間(1日)	104名	-	-	-
サービス向上研修会 ファシリテーション(基礎編)	福祉サービス事業従事者	ファシリテーションについての知識を習得する	1回	1カ所	5.5時間(1日)	76名	-	-	-
サービス向上研修会 権利擁護	福祉サービス事業従事者	権利擁護についての知識を習得する	1回	1カ所	3.5時間(1日)	143名	-	-	-
住宅改修・福祉用具活用セミナー(基礎コース)	地域における在宅介護の相談に携わっている者	住宅改修と福祉用具に関する基礎的な知識や技術を習得する	1回	1カ所	12時間(3日)	27名	-	-	-
介護職員基礎研修(1級修了者)	ホームヘルパー1級修了者で実務経験1年以上の者	介護員養成研修における介護職員基礎研修の資格を取得する	1回	1カ所	60時間(5日)	1名	-	-	-
介護職員基礎研修(2級修了者)	ホームヘルパー2級修了者で実務経験1年以上の者	介護員養成研修における介護職員基礎研修の資格を取得する	1回	1カ所	150時間(14日)	12名	-	-	-
介護福祉士国家試験全国統一模擬試験 基礎編	介護福祉士国家試験受験予定者	介護福祉士国家試験(筆記試験)に向けた模擬試験を実施する	1回	1カ所	4時間(1日)	81名	-	-	-
介護福祉士国家試験 実力編	介護福祉士国家試験受験予定者	介護福祉士国家試験(筆記試験)に向けた模擬試験を実施する	1回	1カ所	4時間(1日)	208名	-	-	-
介護福祉士国家試験受験対策講座 筆記	介護福祉士国家試験受験予定者	介護福祉士国家試験(筆記試験)に向け、必要な知識を習得する	1回	1カ所	16.5時間(3日)	103名	-	-	-
介護福祉士国家試験受験対策講座 実技	介護福祉士国家試験(実技試験)受験予定者	介護福祉士国家試験(実技試験)に向け、必要な技術を習得する	2回	1カ所	5時間(1日)	58名	-	-	-
介護支援専門員受験対策講座	介護支援専門員実務研修受講試験受験予定者	介護支援専門員実務研修受講試験に向け、必要な知識を習得する	1回	1カ所	22時間(4日)	362名	-	-	-
介護職員技術向上講習 身体介護・初級コース	実務経験2年程度の介護職員	介護職員としての役割を理解し、必要な介護技術を習得する	2回	1カ所	6時間(1日)	70名	-	-	-
介護職員技術向上講習 身体介護・中級コース	実務経験2年～5年程度の介護職員	介護職員としての役割を理解し、必要な介護技術を習得する	2回	1カ所	6時間(1日)	55名	-	-	-
介護職員技術向上講習 身体介護・上級コース	実務経験5年以上の介護職員	介護職員としての役割を理解し、必要な介護技術を習得する	2回	1カ所	6時間(1日)	45名	-	-	-
身体介護・テーマ(介護現場における医療連携)	実務経験3年以上の介護職員	介護現場における医療連携について習得する	1回	1カ所	6時間(1日)	34名	-	-	-
身体介護・テーマ(体位変換等)	実務経験3年以上の介護職員	体位・姿勢変換、車いす移乗等の介護技術を習得する	1回	1カ所	6時間(1日)	48名	-	-	-

事業者団体調査(愛媛県社会福祉協議会)

実施主体	質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。									
	1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他
愛媛県社会福祉協議会	身体介護・テーマ(着脱・食事等)	実務経験3年以上の介護職員	衣服着脱、食事等の介護技術を習得する	1回	1カ所	6時間(1日)	49名	-	-	-
	身体介護・テーマ(排泄等)	実務経験3年以上の介護職員	排泄、尿失禁等の介護技術を習得する	1回	1カ所	6時間(1日)	48名	-	-	-
	身体介護・テーマ(清潔等)	実務経験3年以上の介護職員	からだの清潔、寝具の清潔(シーツ交換)等の介護技術を習得する	1回	1カ所	6時間(1日)	48名	-	-	-
	認知症介護 実践者研修	認知症高齢者の介護業務が2年以上の者	認知症介護に関する専門的な知識や技術を習得する	4回	1カ所	36時間(5日)	242名	-	-	-
	認知症介護 認知症対応型サービス事業管理者研修	実践者研修終了者で管理者とすることが予定される者	事業所を管理・運営していく上で必要な知識や技術を習得する	2回	1カ所	13時間(2日)	151名	-	-	-
	認知症介護 実践リーダー研修	実践者研修修了者で認知症高齢者の介護業務が5年以上の者	ケアチームを効果的に機能させる知識や技術を習得する	2回	1カ所	46時間(7日)	99名	-	-	-
	介護職員技術向上講習 認知症介護・初級コース	実務経験2年未満の介護職員	認知症に関する正しい知識を習得する	1回	1カ所	4時間(1日)	48名	-	-	-
	介護職員技術向上講習 認知症介護・中級コース	実務経験2年～5年程度の介護職員	認知症に関する正しい知識や技術を習得する	1回	1カ所	10.5時間(2日)	60名	-	-	-
	介護職員技術向上講習 認知症介護・上級コース	実務経験5年以上の介護職員	認知症ケアのリーダーとしての知識や技術を習得する	1回	1カ所	5時間(1日)	59名	-	-	-
	介護保険サービス事業者講習会(訪問介護事業所サービス提供責任者研修)	訪問介護事業所でサービス提供責任者として実務に従事している者	サービス提供責任者として必要な知識や技術を習得する	1回	1カ所	12時間(2日)	127名	-	-	-
	訪問介護員テーマ別技術向上講習会(6テーマ)	訪問介護事業所でホームヘルパーとして実務に従事している者	訪問介護サービスに必要な知識や技術を習得する(6テーマ)	1回	1カ所	36時間(6日)	231名	-	-	-
	訪問介護員養成研修等指導員講習会(介護実技普及指導員認定研修)	介護員養成研修等の指導を行っている者	指導者として必要な知識や技術を習得する	1回	1カ所	28時間(4日)	21名	-	-	-
	訪問介護員介護技術再点検講習	訪問介護員として実務経験が5年以上の者	介護技術の再点検を行い、専門性の保持・向上を図る	1回	1カ所	6時間(1日)	54名	-	-	-

質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。下欄にご記入ください。	質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。下欄にご記入ください。	質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。下欄にご記入ください。
研修内容の充実と相反する効率性、必要性(義務を含む)に相反する採算性との葛藤。PR経費とそれに見合う参加があるかどうかのリスク。事業所へ案内しているが、事業所が、対象となる職員や希望する職員まで情報を周知しているのかどうか。	参加者アンケートは言うに及ばず、種別協議会の諸会議や専門誌等からの情報収集を怠らず、時宜に応じた研修の企画に努めている。また、参加者が多い研修会については、同様の内容を複数日開催し、参加出来る機会を増やすよう努めている。	休日扱いの研修参加ではなく、業務として参加出来ること。さらに参加経費を事業所負担とすればより効果的。また研修参加者の代替を置けるだけの余裕を持った人員配置が望まれる。事業所が積極的に職員を参加させる姿勢、支援が望まれる。

事業者団体調査(高知県社会福祉協議会)

実施主体 質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。

1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他
高知県社会福祉協議会 認知症介護実践研修「実践者研修」「実践リーダー研修」	①実践者研修「身体介護に関する基礎的知識・技術を習得している者であって、実務経験が概ね2年以上の者。」 ②リーダー研修「介護保険施設・事業所において、介護業務に概ね5年以上従事した経験を有する者であり、実践者研修を修了し、1年以上を経過している者。」	①実践者研修「認知症高齢者の介護に必要な知識・技術の身につけ実践力を養う」 ②リーダー研修「職場において効果的なチームケアを実践し、認知症ケアの質の向上を図る」	①実践者研修 3回 ②リーダー研修 1回	①実践者研修 1カ所 ②リーダー研修 1カ所	①実践者研修 41時間30分(6日間) ②リーダー研修 50時間(9日間)	-	-	-	-
認知症介護実践研修「管理者研修」「開設者研修」「小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修」	①管理者研修「地域密着型サービス事業所の管理者または管理者になることが予定されている者」 ②開設者研修「指定小規模多機能型居宅介護事業所及び指定認知症サービス等計画作成担当者研修」 ③計画作成担当者研修「指定小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者となる者」	①管理者研修「事業所を管理・運営していく上で必要な知識・技術を習得する」 ②開設者研修「事業所を運営していく上で必要な知識・技術を習得する」 ③計画作成担当者研修「計画を適切に作成するうえで必要な知識・技術を習得する」	①管理者研修 2回 ②開設者研修 1回 ③計画作成担当者研修 2回	①管理者研修 1カ所 ②開設者研修 1カ所 ③計画作成担当者研修 1カ所	①管理者研修 13時間30分(2日) ②開設者研修 13時間(2日) ③計画作成担当者研修 14時間(2日)	-	-	-	-
障害者ケアマネジメント相談支援従事者研修「初任者研修」「現任者研修」「サービス管理責任者研修」	①初任者研修「障害者の相談支援業務に従事している者もしくは従事する予定である者など」 ②現任者研修「障害者の相談支援業務等に従事している者で、前年度までに相談支援従事者「初任者」研修等を修了している者」 ③サービス管理責任者研修「サービス管理責任者の要件である実務経験を満たす者など」	①初任者研修「地域の障害者等の生活を支援するための援助技術を、支援方法を学ぶ」 ②現任者研修「障害者等の困難事例等に対する支援方法についての助言、日常の相談支援業務の検証を行う」 ③サービス管理責任者研修「サービスの質の確保に必要な知識、技能を有するサービス管理責任者の養成を図る」	①初任者研修 1回 ②現任者研修 1回 ③サービス管理責任者研修 4回	①初任者研修 1カ所 ②現任者研修 1カ所 ③サービス管理責任者研修 1カ所	①初任者研修 3時間30分(5日) ②現任者研修 20時間(3日) ③サービス管理責任者研修 19時間(3日)	-	-	-	-
介護支援専門員研修「専門研修」「更新研修」	①専門研修 実務に従事している者(I-6か月以上、II-3年以上) ②更新研修 有効期限が1年以内に到来する者	①専門研修「一定の実務経験をもとに必要な応じた専門知識、技能の習得を図る」 ②更新研修「資格の更新に必要な知識及び技能の向上を図る」	①専門研修 2回 ②更新研修 3回	①専門研修 1カ所 ②更新研修 1カ所	①専門研修 (I-35時間(7日)、II-26時間(3日)) ②更新研修 (I-35時間(7日)、II-26時間(3日)、未経験-45時間(6日))	-	-	-	-
介護支援専門員研修「実務従事者基礎研修」「主任研修」	①基礎研修 実務終了後概ね1年未満の方 ②主任研修 十分な知識と経験を有する方	①基礎研修「実務従事者としての必要な技術・技能の研鑽を図る」 ②主任研修「サービスを提供する者との連絡調整、他の介護支援専門員に対する助言・指導などケアマネジメントが適切かつ円滑に提供されるために必要な業務に関する知識及び技術の習得を図る」	①基礎研修 1回 ②主任研修 1回	①基礎研修 1カ所 ②主任研修 1カ所	①基礎研修 31時間(4日) ②主任研修 64時間(9日)	-	-	-	-
介護支援専門員研修「実務研修」	受講試験に合格した方	必要な知識、技能の習得を図る	2回	1カ所	46時間(6日)	-	-	-	-
難病患者等ホームヘルパー養成研修	基礎課程I「ホームヘルパー2級課程の修了者又は履修者の者、介護福祉士」 基礎課程II「介護職員基礎研修若しくは1級課程研修の修了者又は履修者の者、介護福祉士」	難病患者等の多様化するニーズに対応した適切なサービスを提供するために必要な知識、技能を有するホームヘルパーの養成を図る。	基礎課程I 1回 基礎課程II 1回	基礎課程I 1カ所 基礎課程II 1カ所	基礎課程I 4時間(1日) 基礎課程II 6時間(1日)	-	-	-	-
福祉職場新任職員研修会	新任職員(経験年数概ね1年未満)	①対人援助者としての接遇・サービスマナー ②福祉従事者の心得 利用者のいきがいきづくりや健康の保持及び増進し、レクリエーション活動に必要な知識と技術を習得します。	1回	1カ所	11時間30分(2日)	-	-	-	-
介護基本研修会	社会福祉・介護保険施設及び事業所の職員等	①健康管理のための医療基礎知識 ②介護現場で知っておきたい薬に関する知識	11回	5カ所	6時間(11日)	-	-	-	-
基礎から学ぶ健康管理・服薬管理研修会	介護従事者等	①対人技術の基本とコミュニケーション ②コミュニケーション特製の理解とアセスメントの視点	1回	1カ所	5時間30分(1日)	-	-	-	-
コミュニケーション基礎研修会	社会福祉・介護保険施設及び事業所の職員等	①認知症基礎知識 ②認知症に伴う行動と心理状況	1回	1カ所	12時間(2日)	-	-	-	-
認知症はじめの一步研修会	社会福祉・介護保険施設及び事業所の職員等	事例から高齢者虐待と身体拘束を考える	1回	1カ所	8時間40分(2日)	-	-	-	-
高齢者虐待を考える研修会	社会福祉・介護保険施設及び事業所の職員等	①褥瘡予防について考える ②食事・入浴・排せつ介助などの場面に応じたケアについて考える。	1回	1カ所	4時間(1日)	-	-	-	-
身体介護・生活介助研修会	社会福祉・介護保険施設及び事業所の職員等	①現場の課題整理 ②口腔ケアのイロハ ③摂食・咀嚼・嚥下の仕組み ④利用者の栄養 ⑤総合的な利用者のア	6回	1カ所	36時間(6日)	-	-	-	-
食を総合的に考える研修会	社会福祉・介護保険施設及び事業所の職員等	①介護理論の理解 ②正しい介護技術(動作)の理解 ③介護技術指導の演習	1回	1カ所	11時間(2日)	-	-	-	-
職場内介護技術指導者養成研修会	社会福祉・介護保険施設及び事業所におけるリーダー的役割を持つ職員	サービスの質、ケアの質を高めるための包括的な人事管理の仕組みの創出	3回	1カ所	37時間(5日)	-	-	-	-
包括的な人事管理を進めるための研修	社会福祉・介護保険施設及び事業所の管理者、または管理者に準じる職員		1回	1カ所	12時間(2日)	-	-	-	-

質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。	質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。	質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。
研修の体系化とメニューの整備をすすめているが、それを施設・事業所で職員を計画的に育てていくためにどう活用するか、そのために必要な仕組みなどを具体的に示す必要がある。 また、人材の定着化やサービスの向上、経営の効力化等において、研修の効果がどのように表れているのか、検証とエビデンスの伝達が必要。	施設・事業所に対し、サービスの質向上や人材の確保・定着化のための職員の資質向上やキャリアアップの必要性を伝え、人事管理研修と合わせ、包括的に体系化している。 また、年度当初に体系化した研修の概要と研修日程を一覧化したものを示すとともに、定型的な研修は実施頻度を高め、施設・事業所側が職員を計画的に参加できるようにしている。	質問3の回答を効果的に行っていくこと。

事業者団体調査(福岡県社会福祉協議会)

実施主体 質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について

1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他
福岡県社会福祉協議会 新任職員研修	社会福祉施設等の新任職員(2年未満)	社会福祉施設等の新任職員に対し、職務遂行に必要な基礎的知識の修得を目的として実施	4回	-	10時間(2日)	433名	4,000円	-	-
基礎研修	社会福祉施設の中堅職員(2年以上5年未満)	社会福祉施設の中堅職員の職務遂行に必要な知識等の修得を図ることを目的として実施	2回	1カ所	9.5時間(2日)	180名	4,000円	-	-
課題研修 職場研修指導者養成コース(基礎編)	5年以上の勤務経験を有し、職員を指導する立場にある者	各施設における職場内研修の指導者を養成するためOJTの考え方や進め方を修得する目的で実施	3回	1カ所	10時間(2日)	155名	4,000円	-	-
課題研修 職場内研修指導者養成コース(強化編)	昨年度までに基礎編を受講した者	本会が実施する課題研修 職場内研修指導者養成コース(基礎編)受講者のスキルアップを目的として強化編を実施	2回	1カ所	10時間(2日)	89名	4,000円	-	-
老人福祉施設 直接処遇職員(介護職員・看護職員)コース	老人福祉施設の介護職員及び看護職員	老人福祉施設の介護・看護職員に必要な専門的知識及び技術の向上を図ることを目的として実施	2回	1カ所	5.5時間(1日)	178名	2,000円	-	-
在宅福祉担当者コース・ホームヘルパー現任者研修	県社会福祉法人が運営する老人福祉施設、市町村社会福祉協議会の通所介護事業所職員及び訪問介護事業所のホームヘルパー	高齢者の介護に携わる通所介護事業所職員並びに訪問介護事業所ホームヘルパーを対象に、必要な専門知識及び技術の向上を図ることを目的として実施	2回	1カ所	4時間(1日)	117名	2,000円	-	-
障害者施設職員研修	社会福祉法人が運営する障害者福祉施設職員	障害者施設職員を対象に、職務遂行に必要な基礎知識・専門知識御・技術の向上を図ることを目的として実施	2回	2カ所	5時間(1日)	164名	2,000円	-	-
処遇記録研修(高齢者分野)	介護老人福祉施設、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護事業所の職員	社会福祉施設職員が施設利用者の処遇記録を行う際に必要な専門的知識・技術を修得することを目的として実施	2回	2カ所	8時間(1日)	344名	5,000円	-	-
処遇記録研修(障害者分野)	身体障害者福祉施設、知的障害者福祉施設の職員	利用者のいきがいつくりや健康の保持及び増進し、レクリエーション活動に必要な知識と技術を習得します。	1回	1カ所	4.5時間(1日)	145名	5,000円	-	-
身体拘束廃止推進員養成研修	介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護付有料混居ホームの施設長、介護主任等で身体拘束廃止の取り組みを指導的立場から推進することができる者	身体拘束廃止に関する実践的手法を修得し、現場レベルで身体拘束廃止の取り組みを行う人材を養成することを目的として実施	1回	2カ所	17時間(3日)	209名	6,000円	-	-
訪問介護適正実施研修(基礎コース)	サービス提供責任者として従事している者	訪問介護サービスにおいて、訪問介護計画を作成するなど、重要な役割を担うサービス提供責任者に対し、必要な知識の習得及び技術の向上を図り、訪問介護サービスの適正な提供及び質の向上を図ることを目的として実施	3回	1カ所	12.5時間(2日)	248名	6,000円	-	-
訪問介護適正実施研修(スキルアップコース)	サービス提供責任者として従事している者	訪問介護サービスにおいて、訪問介護計画を作成するなど、重要な役割を担うサービス提供責任者に対し、必要な知識の習得及び技術の向上を図り、訪問介護サービスの適正な提供及び質の向上を図ることを目的として実施	2回	1カ所	12.5時間(2日)	215名	6,000円	-	-
認知症介護実践研修	(1)介護老人福祉施設の生活相談員及び介護・看護職員 (2)介護老人保健施設の視線相談員及び介護・看護職員 (3)介護療養型医療施設の介護・看護職員 (4)認知症対応型通所介護事業所の生活相談員及び介護・看護職員 (5)小規模多機能型居宅介護事業所の介護・看護職員 (6)認知症対応型共同生活介護事業所の介護職員 (7)新規開設予定又は開設している指定認知症対応型通所介護事業所の管理者に就任予定の者 (8)新規開設予定又は開設している指定小規模多機能型居宅介護事業所の計画策定担当者及び管理者に就任予定の者 (9)新規開設予定又は開設している指定認知症対応型共同生活介護事業所の計画作成担当者及び管理者に就任予定の者	高齢者介護実務者に対し、認知症高齢者の介護に関する実践的研修を実施すること、また、認知症介護を提供する事業所を管理する立場にある者等が、適切なサービスの提供に関する知識等を修得するための研修を実施することにより、認知症介護技術の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成し、もって認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図ることを目的として実施	2回	1カ所	39時間(6日間)	612名	12,000円	-	-
認知症対応型サービス事業管理者研修	新規開設予定又は開設している「認知症対応型共同生活介護事業所」「認知症対応型通所介護事業所」及び「小規模多機能型居宅介護事業所」(福岡市及び北九州市内の事業所は除く)において、管理者または管理者に就任予定の者	認知症高齢者の介護に携わる「認知症対応型共同生活介護事業所」(以下、「認知症高齢者グループホーム」という)・「認知症対応型	2回	1カ所	12時間(2日)	218名	4,000円	-	-
小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	新規開設予定又は開設している小規模多機能型居宅介護事業所(福岡市及び北九州市内の事業所は除く)において計画作成担当者に就任予定の者。	認知症高齢者の介護に携わる「小規模多機能型居宅介護事業所」の計画作成担当者が、認知症高齢者の処遇、介護に関する知識の修得及び技術の向上を図り、もって認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図ることを目的として実施	2回	1カ所	11.5時間(2日)	48名	4,000円	-	-
認知症対応型サービス事業開設者研修	福岡県内(福岡市及び北九州市内の事業所は除く)の指定認知症対応型共同生活介護事業所、又は指定小規模多機能型居宅介護事業所の法人代表者	指定小規模多機能型居宅介護事業所又は指定認知症対応型共同生活介護事業所の代表者が、認知症介護に係る基本的な知識及び認知症対応型サービス事業の運営に必要な知識を修得することにより、認知症高齢者に対する介護サービスや事業運営の充実を図ることを目的として実施	2回	1カ所	9時間(2日)	35名	4,000円	-	-
介護支援専門員実務研修受験準備講習会	第12回介護支援専門員実務研修受講試験の受験予定者	第12回介護支援専門員実務研修受講試験等の受験予定者	6回	1カ所	6時間(1日)	417名	5,000円	-	-

質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。

質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。
・同じ内容の研修を複数回設定している。
・施設あたりの参加人数制限を極力しない。

質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。

・研修等に参加出来る、ゆとりのある人員配置体制。

事業者団体調査(佐賀県社会福祉協議会)

質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について									
1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他
佐賀県社会福祉協議会 佐賀県福祉人材研修センター	新任職員研修	社会福祉従事者で勤務2年未満の者	新任職員に求められる基本的な知識や技能の修得。また、社会人・組織人として求められる組織活動を理解する。	2回	-	161.5時間(32日)	160名	7,000円 (県社協非会員:10,000円)	-
	中堅職員研修	社会福祉従事者で勤務2年以上の者	中堅職員としての心構えや自己啓発・企画力などを養うとともに、組織の一員として課題解決の手法を理解する。	1回	-		115名	7,000円 (県社協非会員:10,000円)	-
	指導的職員研修	社会福祉従事の主任・係長以上など指導的立場にある者	指導的立場に立つ職員としての役割と責務を理解し、職員・利用者間の課題や問題解決、業務改善や改革を推進する手法の修得。	1回	-		91名	7,000円 (県社協非会員:10,000円)	-
	新任職員フォローアップ研修	社会福祉従事者で概ね勤務2年未満の者	新任職員としての実務経験を踏まえ、キャリアアップを目指すうえで、心構え、基本姿勢について再確認する。	1回	-		72名	7,000円 (県社協非会員:10,000円)	-
	中堅職員フォローアップ研修	社会福祉従事者で勤務2年以上の者	中堅・指導的職員としての役割を認識し、仕事の成果に繋げるマネジメント能力の向上を図る。	1回	-		70名	7,000円 (県社協非会員:10,000円)	-
	指導的職員フォローアップ研修	社会福祉従事者の主任・指導的立場にある者	中堅・指導的職員としての役割を認識し、仕事の成果に繋げるマネジメント能力の向上を図る。	1回	-		51名	7,000円 (県社協非会員:10,000円)	-
	メンタルヘルス研修	社会福祉従事者	職場でのメンタルヘルスの現状を知り、セルフケアの基礎知識やストレスの上手な対処法を修得する。	1回	-		55名	5,000円 (8,000円)	-
	認知症対応型サービス事業開設者研修【受託研修】	認知症高齢者に携わる社会福祉従事者	認知症介護を提供する事業所を管理する立場にあるもの、計画作成担当者に対し、適切なサービス提供における知識、技術を修得	1回	-		10名	5,300円	-
	認知症対応型サービス事業管理者研修【受託研修】	認知症高齢者に携わる社会福祉従事者		1回	-		78名	3,300円	-
	認知症対応型サービス事業計画作成担当者研修【受託研修】	認知症高齢者に携わる社会福祉従事者		1回	-		9名	3,300円	11,103,000円
	認知症高齢者介護研修	認知症高齢者に携わる社会福祉従事者	認知症高齢者対応のための知識と技術を高める。	1回	-		67名	5,000円 (8,000円)	
	施設の非常災害時の対応と救急	社会福祉従事者	火災や地震など非常時・災害時の対応方法、また、事故や急病などの正しい救急法の知識と技術を修得する。	2回	-		69名	5,000円 (8,000円)	-
	危機管理研修	福祉事業所の指導的・管理的立場の職員	危機管理体制構築の目的、実際の運営方法、その効果、事件・事故、不祥事、新型インフルエンザ等施設の緊急事態対応・準備の具体策を習得する。	1回	-		104名	5,000円 (8,000円)	-
	カウンセリング研修	相談業務に携わる社会福祉従事者	利用者等への相談援助の専門性を図るため、カウンセリングの基本的理解と技術を修得する。	1回	-		56名	5,000円 (8,000円)	-
	福祉レクリエーション研修	社会福祉従事者	福祉の職場でレクリエーションを通じて、QOL(生活の質)を高めていくための企画・準備・運営等を学ぶ。	1回	-		49名	5,000円 (8,000円)	-
	介護予防(運動器機能向上)	介護業務に携わる社会福祉従事者	日常生活動作(ADL)の低下を予防し、心身機能の向上を図る技術と知識を修得する。	1回	-		38名	5,000円 (8,000円)	-
ビジネスマナー(中堅・管理者)	社会福祉従事者	社会人・組織人としての「ビジネスの基本」である、接客対応スキルの基礎から応用、苦情対応等を修得する。	1回	-	42名	5,000円 (8,000円)	-		
介護技術(移動)研修	社会福祉従事者	移動・移乗の知識と技術を修得し、援助技術の向上を図る。	1回	-	103名	5,000円 (8,000円)	-		
介護福祉士国家試験対策講習会	介護福祉士国家試験受験希望者	介護福祉士国家試験に必要な知識と近年の試験出題傾向のポイントを修得する。	1回	-	72名	8,000円	-		
介護福祉士国家試験(模擬試験・解説)	介護福祉士国家試験受験希望者	本試験と同じ時間配分と問題数で受験し、試験講習会で修得した知識を確認する。試験終了後、問題の解説。	1回	-	97名	8,000円	-		

質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。	質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。	質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。
研修時にアンケートを実施し、それらの意見を反映した研修内容を実施しているが、全ての参加者のニーズに沿った内容(開催時間、開催曜日等の配慮も含め)までには時間的、人的制約等により、それら全てのニーズに対応した研修が実施できていないのが現状である。	研修案内を一方的に送付するだけでなく、他の事業に係る訪問時や来客時また、機会があるごとに職員が直接接して説明および照会する努力をしている。	質問2と関連するが、やはり開催時間(夜間開催など)や開催曜日への配慮や同じ内容を複数回実施するなど、参加者に対する機会を提供することなども必要と感じている。